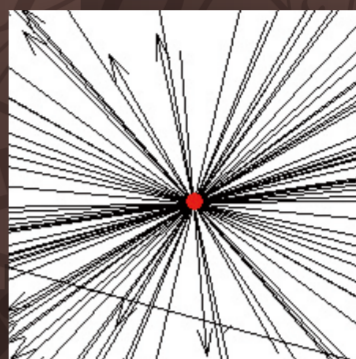
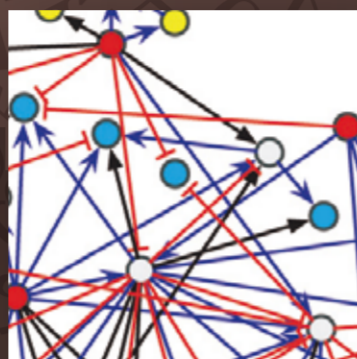
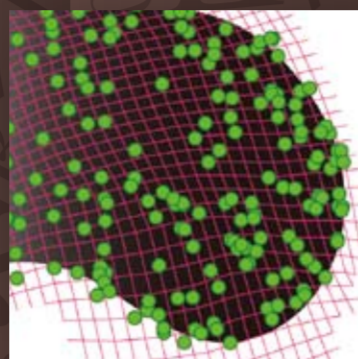


M A T H E M A T I C A L B I O L O G Y



「自分の実験系を数理モデル化して解析したい」
「時系列データや画像データの定量解析から面白い発見をしたい」
けど、数理生物学の専門家と議論を深める基礎知識が不足している…。

そんな実験研究者のための

数理生物学サマーレクチャーコース 第1回

数理モデリングの基礎とその応用

2012年7月9日(月)–12日(木)
10:00-17:00 予定

理化学研究所 神戸研究所 C棟 1F オーディトリウム
ポートライナー「医療センター(市民病院前)」駅下車すぐ

対 象 実験研究で論文をまとめた経験者(あるいは同等の能力を有する人)

プログラム概要 基礎的な概念の導入レクチャーから実際の研究例を用いた各論の理解まで下記の要領でカバーする4日間です。

講 師 藤本 仰一(大阪大学)、三浦 岳(京都大学)、大浪 修一(理研QBiC)、柴田 達夫(理研CDB)、森下 喜弘(理研CDB)

コーディネーター 笹井 芳樹(理研CDB)

7/9(月) ダイナミカルシステムによる数理モデル(柴田、藤本)、ポスター発表・討論
7/10(火) シミュレーションの基礎: 反応拡散を使い倒す(三浦)、ダイナミカルシステムによる数理モデル(柴田、藤本)、ポスター発表・討論
7/11(水) データとモデリング: 変形と情報(森下)
7/12(木) イメージングと数理解析(大浪)、全体討論

さまざまな討論の場を用意して、理解をさらに深め、仲間作りも促進します。

定員 100名

(事前登録要)

参加費 8,000円

お申し込み

下記ウェブサイトをご参照の上、オンラインにてお申し込みください。
講演会場の席数には限りがあり、定員に達し次第受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

<http://www.cdb.riken.jp/math2012/>

お問い合わせ

多細胞動態研究イニシアティブ事務局
(理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 学術集会担当)
Tel: 078-306-3009 E-mail: math2012@cdb.riken.jp

主 催 多細胞動態研究イニシアティブ、
神戸バイオメディカル学術交流会

共 催 文部科学省・新学術領域研究「細胞機能と分子活性の多次元蛍光生体イメージング」
「哺乳類初期発生の細胞コミュニティ」「動く細胞と場のクロストークによる秩序の生成」
「ミクロからマクロへ階層を超える秩序形成のロジック」、理化学研究所神戸研究所(CDB, QBiC)